



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 川澄化学工業

コード番号 7703 URL <http://www.kawasumi.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 川野 幸博

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 岡本 稔

TEL 03-5769-2613

四半期報告書提出予定日 平成24年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	6,277	△19.2	△49	—	△154	—	△575	—
24年3月期第1四半期	7,764	0.9	574	△8.6	595	27.6	375	33.7

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △1,186百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 82百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△25.18	—
24年3月期第1四半期	16.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	38,633	31,276	80.3	1,357.14
24年3月期	40,530	32,636	80.0	1,417.15

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 31,034百万円 24年3月期 32,407百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月11日に発表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせします。

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,300	△14.8	350	△67.1	220	△74.6	△420	—	△18.40
通期	29,000	2.8	1,440	△1.5	1,310	16.6	240	△84.0	10.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	22,948,003 株	24年3月期	22,948,003 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	80,127 株	24年3月期	80,127 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	22,867,876 株	24年3月期1Q	22,868,037 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の3ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

平成23年3月期より取り組んでまいりました「Create New Values for the Customers」をテーマとする3ヵ年の中期経営計画は、今年度が最終年度となります。これまで積み残した課題を整理、完了し、将来にわたって持続的に成長できる企業を目指して活動を行ってまいります。

前年度は、東日本大震災、タイ国大規模洪水が、当社グループの経営環境に大きな影響を及ぼしましたが、本年4月に、洪水被害を受けたタイ国生産子会社のナワナコーン工場で生産を再開させ、回復への軌跡の端緒についての状況であります。

当第1四半期連結累計期間の経営成績については以下のとおりです。

<売上高>

売上高は、血液浄化製品やダイアライザー、AVF針が前年同期に比べ好調に推移した一方、販売先の前期末在庫積み増しの反動による販売減少、不採算品の整理、タイ洪水の影響を受けた製品の販売減少などにより、前年同期に比べ14億87百万円減の62億77百万円（前年同期比19.2%減）となりました。国内・海外別の売上高につきましては、国内売上高は、前年同期に比べ9億44百万円減の48億99百万円（同16.2%減）、海外売上高は、前年同期に比べ5億42百万円減の13億78百万円（同28.2%減）となりました。

<売上総利益・営業利益>

売上減少などの影響により、売上総利益は、前年同期に比べ6億91百万円減の19億26百万円（同26.4%減）となりました。なお、売上原価率は、前年同期に比べ3.0ポイント上昇し、69.3%となっております。

また、販売費及び一般管理費は、運送費が減少したことなどにより、前年同期に比べ68百万円減の19億75百万円（同3.3%減）となりました。

これにより、営業利益は、前年同期に比べ6億23百万円減の49百万円の損失となりました。

<経常利益>

経常利益は、タイ国大規模洪水による営業損失に加え、為替差損が発生したことなどの影響により、前年同期に比べ7億49百万円減の1億54百万円の損失となりました。

<四半期純利益>

四半期純利益は、タイ洪水からの復興に関連する建屋の修繕費などを特別損失として計上したことなどにより、前年同期に比べ9億51百万円減の5億75百万円の損失となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①血液及び血管内関連

タイ工場で生産を再開した米国向け輸液セットの販売が増加したものの、国内向け血液バッグが販売先の前期末在庫積み増しの反動影響を受けたこと、海外向け血液バッグの生産高が国内工場での代替生産では洪水前の水準に及ばなかったことなどから、売上高は、前年同期に比べ7億60百万円減の25億78百万円（同22.7%減）、セグメント利益は、前年同期に比べ4億64百万円減の5百万円（同98.9%減）となりました。

②体外循環関連

血液浄化製品やダイアライザー、AVF針の販売が好調に推移した一方、不採算品の整理を行なった影響や、血液回路の供給体制が回復途上であったことなどから、売上高は、前年同期に比べ7億26百万円減の36億98百万円（16.4%減）、セグメント利益は、前年同期に比べ1億19百万円減の52百万円の損失となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ18億97百万円減の386億33百万円となりました。

流動資産は、主として現金及び預金の減少により、18億40百万円減の224億78百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産（建物、工具器具備品）が減少となったものの、建設仮勘定が増えたことにより、58百万円増の161億54百万円となりました。

流動負債は、主として賞与引当金の減少により、5億9百万円減の50億51百万円となりました。

固定負債は、主として長期預り金の減少により、27百万円減の23億6百万円となりました。

純資産は、主として利益剰余金の減少により、13億60百万円減の312億76百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は80.3%となり、前連結会計年度末と比べ、0.3ポイント増となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前年同期に比べ15億68百万円増の84億46百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの内容は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ5億65百万円減の△2億86百万円となりました。主な内容は、税金等調整前四半期純損失の△6億13百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ3億19百万円増の△9億44百万円となりました。主な内容は、有形固定資産の取得による支出の9億53百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ0百万円減の△1億53百万円となりました。主な内容は、配当金の支払の1億48百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

洪水被災から復興に係るコストを、前回予想では売上原価及び販売費及び一般管理費として5億40百万円計上しておりましたが、復興に伴う修繕費などで、4億60百万円、また供給義務遂行のために緊急的に準備した透析用血液回路の在庫の評価損1億40百万円を特別損失として計上したことに伴い、営業利益及び経常利益が前回予想より増加し、当期純利益が減少する見込みです。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,018	8,459
受取手形及び売掛金	8,274	7,250
商品及び製品	3,112	3,546
仕掛品	744	800
原材料及び貯蔵品	1,408	1,535
その他	761	886
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	24,318	22,478
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,198	6,030
機械装置及び運搬具（純額）	3,750	3,772
その他（純額）	2,842	3,108
有形固定資産合計	12,791	12,911
無形固定資産		
のれん	180	162
特許等実施権	133	108
その他	269	262
無形固定資産合計	582	532
投資その他の資産		
投資有価証券	1,895	1,734
その他	985	1,019
貸倒引当金	△42	△43
投資その他の資産合計	2,837	2,711
固定資産合計	16,212	16,154
資産合計	40,530	38,633
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,122	2,875
未払法人税等	165	55
引当金	324	21
その他	1,948	2,098
流動負債合計	5,560	5,051
固定負債		
退職給付引当金	1,741	1,733
負ののれん	28	22
その他	563	549
固定負債合計	2,333	2,306
負債合計	7,894	7,357

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,642	6,642
資本剰余金	6,462	6,462
利益剰余金	21,969	21,222
自己株式	△56	△56
株主資本合計	35,017	34,270
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△261	△358
為替換算調整勘定	△2,348	△2,877
その他の包括利益累計額合計	△2,610	△3,235
少数株主持分	229	241
純資産合計	32,636	31,276
負債純資産合計	40,530	38,633

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	7,764	6,277
売上原価	5,146	4,350
売上総利益	2,618	1,926
販売費及び一般管理費	2,044	1,975
営業利益又は営業損失(△)	574	△49
営業外収益		
受取利息	0	9
受取配当金	10	7
負ののれん償却額	5	5
持分法による投資利益	14	—
作業くず売却収入	14	15
その他	20	29
営業外収益合計	65	67
営業外費用		
支払利息	1	1
為替差損	15	134
持分法による投資損失	—	13
その他	27	23
営業外費用合計	44	172
経常利益又は経常損失(△)	595	△154
特別利益		
固定資産売却益	1	0
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
災害による損失	—	458
特別損失合計	0	459
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	596	△613
法人税、住民税及び事業税	36	23
法人税等調整額	178	△60
法人税等合計	215	△37
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	380	△575
少数株主利益	5	0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	375	△575

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	380	△575
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	52	△96
為替換算調整勘定	△351	△514
持分法適用会社に対する持分相当額	0	—
その他の包括利益合計	△298	△610
四半期包括利益	82	△1,186
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	75	△1,200
少数株主に係る四半期包括利益	6	14

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	596	△613
減価償却費	610	568
有形固定資産除却損	0	0
有形固定資産売却損益(△は益)	△1	△0
負ののれん償却額	△5	△5
引当金の増減額(△は減少)	△258	△287
受取利息及び受取配当金	△10	△16
支払利息	1	1
災害損失	—	243
持分法による投資損益(△は益)	△14	13
売上債権の増減額(△は増加)	△232	950
たな卸資産の増減額(△は増加)	△337	△714
仕入債務の増減額(△は減少)	356	△172
その他	122	△41
小計	825	△74
利息及び配当金の受取額	5	17
利息の支払額	△1	△1
法人税等の支払額	△551	△227
営業活動によるキャッシュ・フロー	278	△286
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,257	△953
無形固定資産の取得による支出	—	△7
有形固定資産の売却による収入	2	2
その他	△8	14
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,263	△944
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の純増減額(△は増加)	△0	—
配当金の支払額	△144	△148
少数株主への配当金の支払額	△2	△2
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△5	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△153	△153
現金及び現金同等物に係る換算差額	△30	△174
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,168	△1,559
現金及び現金同等物の期首残高	8,046	10,005
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,877	8,446

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	血液及び血管 内関連 (百万円)	体外循環 関連 (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (百万円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	3,338	4,425	7,764	—	7,764
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,338	4,425	7,764	—	7,764
セグメント利益	469	67	537	36	574

(注) 1. セグメント利益の調整額36百万円は、各報告セグメントに未配分の連結調整項目であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

売上高

米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・オセ アニア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)
1,003	302	447	167	1,920

(注) 1. 地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な内訳は次のとおりであります。

(1) 米 州……………米国、メキシコ 他

(2) 欧 州……………ドイツ、スペイン 他

(3) アジア・オセアニア……………タイ、台湾 他

(4) そ の 他……………トルコ、サウジアラビア 他

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の地域における売上高であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	血液及び血管 内関連 (百万円)	体外循環 関連 (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (百万円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	2,578	3,698	6,277	—	6,277
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,578	3,698	6,277	—	6,277
セグメント利益又は損失 (△)	5	△52	△46	△3	△49

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△3百万円は、各報告セグメントに未配分の連結調整項目であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

売上高

米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・オセ アニア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)
679	178	419	100	1,378

(注) 1. 地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な内訳は次のとおりであります。

(1) 米 州……………米国、メキシコ 他

(2) 欧 州……………ドイツ、スペイン 他

(3) アジア・オセアニア……………タイ、台湾 他

(4) そ の 他……………トルコ、サウジアラビア 他

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の地域における売上高であります。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。